

祝  
銀メダル2007年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・上海大会  
村上裕樹選手 フルマラソンで世界第2位

10月2日から11日にかけて中国の上海で行われていた「2007年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・上海大会」において、日本代表として陸上競技のフルマラソンに出場した西条市の村上裕樹選手が、見事「銀メダル」に輝きました。

この大会は、世界169カ国の地域から7,000人以上の選手が参加し、約4万人のボランティアスタッフが支える「知的発達障害者のオリンピック」と言われている大会です。

自らの障害を乗り越え、弛まぬ努力とチャレンジ精神で、見事に栄冠を勝ち取った村上選手。

本当におめでとうございました。

21世紀の環境と  
エネルギーを考える講演会  
— 脱炭素社会の実現に向けて —

連日のように見聞きする地球温暖化という問題、その影響と対応はどうなっているのか。「人類は最終的には温室効果ガスの大気中濃度を一定にする必要がある」と、先のハイリゲダムサミットで強調されたが、そのために必要な具体的方策を長期視点から説明します。

## テーマ 地球温暖化への対応

- 日時 11月28日(水) 14時30分～16時
- 場所 中央公民館

## 講師 茅陽一氏

東京大学名誉教授、工学博士、(財)地球環境産業技術研究機構副理事長。専門はエネルギー、環境を対象とするシステム工学。経済産業省総合資源エネルギー調査会会長等を歴任。



## 【申込方法】(当日参加も可能です)

次のいずれかの方法でお申し込みください。

- 産業情報支援センターのホームページで申し込む。  
URL <http://www.saijo-sics.co.jp/>
- 環境課へ電話もしくはファックスで申し込む。(代表者の氏名と参加人数をお知らせください)  
TEL0897-52-1221 FAX0897-52-1294

問合せ 市庁舎別館環境課 環境計画係  
TEL0897-52-1221

## 大学と連携した地域づくり助成事業

大阪府立大学大学院の池田英男教授が  
イチゴの早期収穫栽培研究を現地指導

市ではMH冷凍システムを活用し地域経済を活性化するため、(財)地域総合整備財団の助成を得て「大学と連携した地域づくり助成事業」に取り組んでいます。

今回、この事業を活用し、夏期の高温障害を回避した栽培技術の確立を目標に、市では第1弾としてイチゴの早期収穫栽培の研究を行っており、去る9月28日(金)には、大阪府立大学大学院生命環境科学研究科の池田英男教授が来西し、当事業についてご指導をいただきました。

池田教授は、施設栽培や養液栽培といった、光・温度・水・肥料などの環境を制御した場所での菓草や園芸作物の生育・開花・着果・養分吸収などの性質について、栄養生理・発育生理・生化学などの手法を用いて多面的に研究を行い、高品質の作物を少ない労力で安定して多収するための、基礎的理論と実用的システムの研究をされています。

当日は、栽培研究についてJAの指導員等と意見交換した後、(株)谷口金属熱処理工業所内に設置されたテストハウスにおいて、試験栽培を実施しているイチゴの生育状況の確認や今後の研究の方向性について、きめ細かくご指導くださいました。



▲MH冷凍システムから供給される冷却水を活用したイチゴの試験栽培を視察する池田教授(左)。